

Carbon Tuning Dics 取扱説明書

2024年9月版



Carbon Tuning Discs はAtmosphere SXケーブル開発時の技術から派生したチューニングアクセサリーです。 Carbon Tuning Discs は Synergistic Research 社のUEF技術(特許取得済)を応用した特殊コンパウンドから作らており、貼り付けた場所に存在するEM Field(電磁界)に反応し、貼り付けたケーブルの音質を変化させます。 また、特殊コンパウンドは導電性のあるドライカーボンと組み合わされており、UEF効果が最大限発揮できる構造となっています。

Carbon Tuning Discs は基本的に音場を広げより立体感を出しますが、パープル、ゴールドの2種類それぞれ下記の特長があります。

パープル:音楽の詳細なニュアンスとフォーカスをより明確にする効果があり、音楽を明瞭かつホログラフィックなリアリティを表現したい時に最適です。さらに、適切な配置により、低音の重みとアタックを改善します。Gold の Tuning Disc と組み合わせてのご使用をお勧めします。

ゴールド:音楽の豊かな倍音の質感を際立たせる一方、高音域やボーカルのキツさを和らげます。さらに、空間情報を明確にする効果があり、Purple と組み合わせのご使用をお勧めします。

設置場所



インターコネクトケーブル

Carbon Tuning Discs は上流側(プリアンプ・パワーアンプ間の場合はプリアンプ側)ケーブル本体、またはコネクタの付け根に取り付けてください。

取付時はソース側から始め、下流のプリアンプ、アンプへと貼り付ける範囲を広げて一番いい設置場所を探ってください。ゴールドとパープルをそれぞれ聴き比べ、より良い音がする方をご使用下さい。



スピーカケーブル

Carbon Tuning Discs は、スピーカ側のケーブルが二股に分かれる付け根に貼り付けてください(上写真参照)。 ゴールドとパープルをそれぞれ聴き比べ、より良い音がする方をご使用下さい。

電源ケーブル、USB ケーブル、Ethernet Cable、その他ケーブル

カーボン チューニング ディスクは、インターコネクトケーブル、スピーカーケーブル以外でも様々なケーブルにて使用する事が出来ます。

電源ケーブル等にて使用する際も、インターコネクトケーブル同様にコネクタの付け根部分に貼り付けてください。

警告:

Carbon Tuning Discs は導電性のドライカーボンを使用しています。通電する部分へのご使用は絶対におやめください。